

石川県中小企業家同友会

〒920-0059金沢市示野町南52 Tel. 076-255-2323 Fax. 076-268-5656

DOYU

石川

10

2014. October
平成26年10月1日

NO. 412

www.ishikawa.doyu.jp

熱い経営者と共に学び！



TakeOff !

あす

～未来へ向かう羅針盤～

(株)長坂組 専務取締役

長坂 慎太郎 会員

支部の官兵衛

金沢駅西支部グループ長
特定非営利活動法人 創裕会 事務長

浦嶋 裕靖 会員

あれから一年

(株)トラベルアイ 代表取締役

伊藤 雄二 会員

Photo : (株)長坂組

(→P.2 「TakeOff ! ～未来へ向けての羅針盤～」)

TakeOff!

あす
未来へ向かう 羅針盤

長坂 慎太郎 会員（金沢中央支部）
（株）長坂組 専務取締役

【経営理念】

1. 我々は建築を通じて より安全で快適な居住空間、美しい街づくりで 社会に貢献する企業を目指します。
2. 我々は建築を通じて 施工力、コスト、サービスの向上を追求し 喜び感動を伝える企業を目指します。
3. 我々は建築を通じて 社員一同ともに学び、ともに成長して ともに幸せを実感できる企業を目指します。

「いいがなくなった！」と言われる仕事を

明文化は自らの羅針盤、社員と共有化へ

三十九歳の若さではあるが会員歴は長く十年を超える。

指針は社員一同、共に学び、共に成長する始まりである。受講の動機は指針作成をしていないにもかかわらず助言者として参加したときに受講者の真剣さに触れ、指針を作っていないことが恥ずかしくなり次の年に申込みをしたことだ。

長坂組は祖父が創業で、大工事業、型枠工事業が主な仕事であった昭和三十年・四十年代は数多く官民の工事があり、多くの職人に支えられた時代であった。そこから脈々と引き継がれた職人気質が今に至り長坂組の施工能力、特にコンクリートの建造物を得意とする原点である。父の代（二代目）になって時代の移り変わりを目撃し建築業も始めたが、その建築部門は会社の主力として成長していった。

しかし、建築業界を取り巻く環境は近年厳しいものがあり旧態依然とした考え方は時代に取り残されてしまうと感じている。今はその風土を徐々に変える努力をしている。

社員のほとんどが年上で、自身が子供の時から勤めている社員も多し中、新しい試みを起こすことにも多々気を配る場面も多い。

そんな環境もあって、受講して二年、未だ経営指針は未発表である。

今の立場では考えを押し付けるのではなく、きっかけを与えて社員自らの気づきを促すような働きかけを心掛けていく。経営指針講座を受講して、改めて会社や社員、関わる人たち、そして自分を見つめ直し、まだまだ勉強不足であることをひどく痛感した。

しかし、自分の思いを明文化したことで迷ったときに読み返すと、考えにブレがないか、この方向であったのか、修正は必要でないかと、今は自分の羅針盤として重要な物になっている。座って考えるのは性分ではない、常に行動が伴ったスタンスで何事にも柔軟に取り組んで挑戦していきたい。そして徐々に自分の羅針盤を社員一同の共有の羅針盤に仕上げていきたい。

最後に会員の根底にある大切な思いを語ってくれた。"仕事の大小に関係なく、お客様の求める「想い」に最大限に応えよう！その為にも応えられる力を養おう！全ては「いいがなくなったね」と言われる為に！"と力強い言葉で締めくくられた取材であった。

【取材：宮下正人 広報委員】

営業時間

早朝 5 時
深夜 1 時

ユーアンドゆグループ

ぽかぽか御経塚の湯が頑張っています◎
地産地消！地元農家さんから直接仕入れの新鮮野菜！
今注目のスムージー（生野菜と生フルーツのジュース）や
フレッシュフルーツを入れ込んだソフトクリーム等
皆様に健康とやすらぎをお届け致します！！



経営指針一泊講座に35名
外部環境・内部環境を分析
グループ学習でドメイン見極め

九月六日(土)、七日(日) シーサイド松任にて行われた。参加者三十五名。



一日目は理念の振り返りと会社の基本姿勢を成文化するために、外部環境分析(取り巻く環境を整理する)、内部環境分析(自社の強みと弱みを明らかにする)を行った上で現在の自社のドメイン(生存領域)と五年先の自社の存在意義についてグループ学習をした。夜はそれらを元に商品・サービス・営業・組織などの基本方針について引き続きグループ学習をした。午後九時に終了したが、宿泊する

受講生と助言者はその後も議論が深夜まで続いた。

二日目は受講生が現時点での理念、ドメイン、基本方針について発表があり、各受講生から「下請け気質が強く社員が受け身受けたと思っていたが、自分自身受け身だったから社員もそうだったと気付かされた」「色々な社員がいるが、経営者と社員がお互いを認め合えることで信頼関係が生まれる」などの感想があった。最後に水上経営指針委員長より「次回講座まで二ヶ月あるが、補講などで理念やドメインを更に良くして次回に望んでもらいたい。課題に対して悩みがあったら座長や助言者など仲間を頼ってほしい。本当に二日間お疲れ様でした」と挨拶があり閉会となった。次回は十一月八日(土)に近江町交流プラザで計画講座が開催され、各受講生が作成した基本方針を元に財務面での具体的な計画立てが行われる。

いしかわ環境フェア8月23日(土)24日(日)
ブース出展・エコな生活セミナーも
循環型社会啓蒙 アンケートに120名が回答

いしかわ環境フェア2014が八月二十三日・二十四日(土・日)石川県産業展示館4号館で開催され、環境経営委員会は環境ビジネス研究会の協力も得てブース出展、委員が交替で当番して同友会運動と環境経営を啓蒙した。

来場者にアンケートを持って問いかけ、回答者に家庭用品や畳製小物、ケロリンの桶などを景品として渡し賑わった。来場者は二万五千二百人、同友会ブースに訪れアンケートに回答した人は百二十人であった。



中央ステージでは二十三日(土)十時半よりノムラ合成(株)野村昭夫会員が「エコな生活と健康」をプレゼンテーションした。省エネルギーな住宅やライフスタイルを提案、内窓や壁の断熱等リフォームを紹介した。

セミナー室では十四時より「木質エネルギーで地域を元気に」と題しNPO法人39アース理事長・山本久司氏が講演、木質ペレットの普及など森林を活かそうと語った。二十四日(日)は十一時より「洗濯かごコンポストで堆肥づくり」と題し中村早苗氏がエコ生活の実践事例を材料を持ち込み解説した。十四時からは「木質チップのバイオマスエネルギー小規模利用」として(株)ユアンドゆ・松永日出男会員(環境経営委員長)が自社での木質チップの活用を紹介し、循環型社会づくり推進を促した。環境経営で住みやすい地域を担うことを感じ合えた二日間であった。

<生活空間をより快適に>

DUSKIN

ダスキナカゲン

<出合いを大切に>

(株)デー・アイ

野々市市本町4丁目21-48

Tel 076-246-4222



<シニアライフをより快適に>

デイサービス
ヘルパーステーション



ホームインステッド 金沢南ステーション

野々市市白山町1-39

Tel 076-216-7666



学び!! 考え!! 活かす!! 委員会・部会・研究会活動記

青年部会 KKG 始まる

カッコイイ経営者の学校



【寄稿】
宗守青年
部会長】

女性部会 (青年部会協賛)

8月定例会

女性部会は八月二十九日(金)、

「カッコイイ経営者の学校」の第一回、二回講座が金沢工業大学で開催され、福井、富山からも含め三十名が参加、講師は(株)オーナーズの山本賢太氏。第一回・第二回では行動において、ただ闇雲に反応するのではなく、いくつかの解釈をして最善だと思っただけ行動をするのが相応しいという「選択理論」の基本を学んだ。また、人は楽しみ、自由、力、愛・所属、生存という五つの欲求を持ち、その優先順位は関係なく全てにおいて上質な世界を求めている。「何の欲求が満たされていないのか」事前にその原因を考えること

が、社員さんだけではなく全ての人の関係性の質を高めていく重要なポイントだということも学んだ。
【以下報告要旨】
都会でサラリーマンをしていたが合わず、ラーメン作りを修行し、父を支えようと平成元年に富山へ戻り、8番らーめんを展開する二代目となった。六百坪の敷地に戸出店在り、土地が空いているので一億円の投資をしてカラオケ店を始めた。これは材料仕入が無いので儲かり、いい気になった。今度は妻がケーキ屋をやりたいと言うので始めると、これも上手くいき、イタリアンレストランに発展した。



経営者の最大の仕事は決める事

社員は明かりを灯す人彩、「脳力」を開発

本業の8番らーめんが手薄となる中、ある日、店長が蒸発した。後に戻って来てくれたが、この時に大学の先輩の紹介で「ありがとう経営」を学んだ。この考え方に会ってなければ今は無いだろう。

その後、高岡駅前餃子居酒屋を開業、回転寿司も加盟開業した。しかし、違うジャンルで季節変動もあり魚代金のコントロールが難しくロスが発生し利益が上がらない。だが、出店すると、なかなか止められない。本業の8番らーめんの五店舗の売上もダウンした。明日の釣銭が無い程になり銀行借入をした。社員は厳しい状況を察して、店長が自分の給料を一〇%下げて下さい、と言ってきた。

そこで話し合い目標設定をするようになった。8番らーめんの標準粗利益率は六四%だが当店は六三%、この六四%を達成した時は、その店にボーナス十数万円出そう。二人に一人が餃子を食べてもらおうことを達成した店に五万円のボーナスを出そう。そのようにしてモチベーションを高めると五店舗全てが達成し、翌

年八月は過去最高の売上達成を成し遂げた。そして、前に減給した分をこの時にボーナスで返した。

ある日、会社は誰のものか、と店長に聞いた。すると「僕たちのもの」と言われカルチャーショックを受けた。店はお客様のものと思っただけからだ。経営理念は『店に』とせず『食卓に「感動」と「驚き」を呼び起こし』という書き出しだ。「食卓」はマーケットが広がる。

社員には「ライスワーク(飯のために働く)からの脱却」を掲げる。「ライトワーク」明かりを灯す人彩」を目指す。私の役は「代表取締役」一つで、会社は経営戦略室を軸に廻っている。

能力より「脳力」を開発。戦略と戦術に分けて考え、やるか・やらないか、続けるか・引くか、二者択一の選択。経営者の最大の仕事は決める事だ。社員が明かりを発信、来客が元気になる店作りをしたい。

普遍性のある経営は勝利する。同友会は例会でグループ討論(パズセッション)するが、ここは普遍性を見出す絶好の場だ。

印刷から笑顔に繋がる、総合プロデュース。



sunrise group



営業品目 / パンフレット、チラシ、パッケージ、記念誌、ビジネスフォーム、ノベルティ・・・

サンライズグループ www.hokurikusunrise.co.jp

総合印刷部門 株式会社 北陸 サンライズ
(グループ統括) 石川県白山市五歩市町424-1
TEL(076)275-3535 FAX(076)276-9878
東京オフィス 東京都中央区新富1-15-14 相互新富ビル507号

パッケージ部門 日乃出紙工 株式会社

輪転印刷部門 株式会社 サン・ファーストプリンティング

海外事業 ABC SUNRISE PRINTING PRESS
(ミャンマー)

グループ活動紹介

金沢中央支部 堀岡グループ会

8月29日(金) コーチングを学ぼう①

指導力アップの第一歩は「聞く」力の向上から



「指示命令型マネジメント」から「質問・支援型マネジメント」への転換を訴えた。

コーチングとは、部下の自己実現と組織の成果創出の同時達成を目的に、対話によるひらめきを活用して思い込みを解きほぐし、相手の優れた資源・能力を引き出すことで目標達成を支援すること。経営者や管理職の「聞く」能力が不可欠で、会員同士が話し役、聞き役に分かれて、対話の力を磨くセッションも行われた。残り二回の講座でも、コーチ型マネジメントの具体的な手法を学んでいく。

和心サポートの小柳雅寛氏を講師に招いて、経営者や管理職の指導力強化を図る『コーチングを学ぼう』がスタートした。十月までに計三回の講座を開講予定で八月二十九日(金)に近江町いちば館研修室で開かれた第一回は会員五名が参加した。

講座は、参加者のマネジメント手法が「指不灸型」か「コート手法」かを判別するチェックリストの記入から始まり、小柳氏は

また、堀岡グループでは秋冬に、旬の金沢の食材を会員が直接調理する郷土料理講座の開講を計画している。メニューは「ブリ大根」など、興味を持たれた方はぜひご参加を。

【取材：竹本鉄雄 広報委員】

シルバービジネス研究会

国内最大級の社労士・訪問

看護リハ本部の取組に学ぶ

提案サポート型事業

八月二十八日(金)、シルバービジネス研究会八月定例会が同友会事務所で行われ、竹尾景行会員(㈱ベストソーシングSR ケアーズ金沢取締役)が、「訪問看護の現状と活用について」、同社が行っている事業内容を含め報告した。参加者は十名。

同社の特徴は、国内最大級の社会保険労務士法人グループと訪問看護リハビリテーション本部という二一面を合わせ持つ日本で唯一のグループで、提案像として、ソーシャルワーカー、医療連携、成年後見人制度をサポートしている。



異業種交流グループ ザ・ループ

太陽光発電の実情と今後

異業種交流グループ「ザ・ループ」(会長：前田順市会員)では、九月定例会として九月二日(火)十八時三十分より報告会を開催、十九時より納涼会をして懇親を深めた。

報告会では砂山商事株式会社・代表取締役の砂山広成氏が「太陽光発電の実働発電量とこれからの行方」を報告した。参加者は七名。

砂山商事は昨年より太陽光発電の売電事業に取り組んでおり、取り組む前の予定売電量と一年間の実績売電量を報告してもらった。予定は四八七一九七KWで、実績は五二七六六九KWであった。金額にすると百六十二万八千八百八十円であった。

砂山商事は住宅設備機器、溶接機械・産業機械材料、工業・食品用高圧ガス、燃料など幅広い商品群を持ち「産業と暮らしに奉仕する」ことをモットーに事業を前進させている。県からの助成金を活用して太陽光発電システムと蓄電器を併用するシステムの提案・施工やLED照明を組み合わせた電源不要の提案を行っている。再生可能エネルギーの動向と売電事業の行方について国の動きを鑑み来年三月終了を目前に取組みを促した。【担当：吉野正博会員】

石川県指定 居宅介護サービス事業
株式会社 新世紀ケアサービス

☆明るく、やさしく、あたたかく☆
介護相談はいつでもどうぞ!

誰でも自分の親に質の良い介護を受けてもらいたいですよね。悪いより良い方がいいに決まっていますから。では数ある介護施設でどこがいいか? 採算面から逆算して「これだけの介護ができる」という施設より、「できるだけ介護をして」何とか採算を合わせる施設がいいのです。そのためには強力なスタッフと、一定規模の売上が必要です。

金沢市北間町ホ181 TEL 237-3847 FAX 237-3842 株式会社 新世紀ケアサービス 代表取締役 佐々木康富

第29回経営者フォーラム
社員の元気は企業の元気、
企業の元気は地域の元気。

10月の行事案内

申込みは、同封の返信用紙またはe.doyuからも出来ます。
http://e.doyu.jp/ishikawa

所属支部に関わらず、どの例会、講座にも自由に参加出来ます。

記念講演 テーマ「ミッション経営：企業の原点に戻る」

講師 元スターバックスコーヒーージャパン(株)CEO

(株)リーダーシップ コンサルティング 代表取締役社長

岩田 松雄 氏

立教大学ビジネスデザイン科 特任教授

早稲田大学ビジネススクール 非常勤講師

10月21日(火) 会場 ホテル金沢

受付13:00～

記念講演・分科会どちらから参加されても

◆記念講演 13:30～15:30 参加費 2,000円

◆分科会 15:40～18:40

◆懇親会 19:00～20:30 懇親会費 6,000円

製造現場からセールス、財務に至るまで様々な実務経験とザ・ポデショ
プ、スターバックスでの経営者としての経験から、企業に取って「ミッション」が
如何に大切かについてお話しし、そのミッションを愚直に実行しようとしている
企業の例として、スターバックスの感動的なエピソードを紹介します。

まとめとして真の経営者やリーダーにとって一番大切なことは何かについて
お話しします。豊富な事例をご紹介しますから分かりやすく具体的に話します。

第1分科会 「石の上にも10年。染みてきた経営指針実践」～変わらない社員の理由は、変わらない自分自身にある～

高橋 賢 氏 (株)高橋 代表取締役 (富山同友会 副代表理事)

経営者として片目が開いた「経営指針を創る会」の受講。目指す目的が見え始めながらも進まない経営指針の社内展開。変わらない社員を横目に自作自演での実践で得られたものは大きな反響であった。自分のやり方をやらせる目的で存在しては行けない経営指針書。社員とぶつかり合ってきた10年間の学びの実践や挑戦経験。蛇行しながらも見えてきた社内の「変化の兆し」。富山同友会経営労働委員長として指針講座をリードする高橋氏が、誰もが辿る経営指針実践への苦難と葛藤。そして挑戦の日々を赤裸々に報告します。

創業1968年 / 資本金1000万円 / 従業員40名 / コンベアベルト(ゴム、樹脂)加工販売、工業用ゴム製品、コンベア部品、コンベア設計・製作

第2分科会 「今、時代は障がい者雇用」～これからの企業のミッション～

【リレートーク】川口晃広氏(グリーンオート) / 東谷昌彦氏(石川県立明和特別支援学校 進路指導主事)

浜崎大輔氏(ジョブコーチ(ハッピータウンコレ)) / 岩下琢也氏(金沢QOL支援センター(株) 代表取締役 / 石川同友会・障がい者委員)

20人に1人は障がい者という現実をご存じでしょうか。私達企業は障がい者を取り巻く環境を知り本当の財を生かす経営を今考える時です。障がい者自身の就労への想い、学校現場での就労支援の現状と志、企業と障がい者本人を繋ぐジョブコーチとしての役割や想い、そして岩下会員より障がい者委員会のこれまでの活動経緯と自身のA型事業所立上げ等、4名のリレートークで私達が経営を通して障がい者と係れる事は何かを考えていきましょう。

第3分科会 「社員はパートナー」理念が会社を変えた!

西村 佳津子 氏 (株)ロッコー 取締役営業部長 (大阪同友会 かんくう支部長 / 第16回女性経営者全国交流会in大阪実行委員長)

「社員はパートナー」の言葉にカルチャーショックを受け同友会入会。学ぶ中で軸がぶれている自分に気づき「理念セミナー」を受講。社員を働く道具と見ていた事に気づかされ社員に謝罪。「理念は皆が幸せになるためのもの」と伝え全員で3ヶ月かけ理念を作成。その時から「出来る・出来ないではなくやろうと思った時こやってみよう」という社風が始まった。社員の声に耳を傾け自分を変える努力をしながら社員と信頼関係を築いていく。毎年1泊2日で社員全員と経営指針書を作る。維持発展は数字だけではなく気づき社員共育がスタートする。「理念は心」、心が動いてこそ行動につながると信じ奮闘中! 設立1962年 / 資本金3000万円 / 年商6億8000万円 / 社員16名 / 食品包装資材卸販売

第4分科会 パネルディスカッション「まちづくり・地域づくり」

【パネリスト】公益社団法人 金沢青年会議所(金沢JC) 第62代理事長 浦 崇典氏 (株)All Dash Restaurant Systems 代表取締役

公益社団法人 日本建築家協会北陸支部(JIA) 浦 淳氏 (株)浦建築研究所 代表取締役 / まちづくりNPO法人趣都金澤 理事長

石川県中小企業家同友会(ICD) 佛田 利弘氏 (株)ぶった農産 代表取締役社長 / 野々市産業戦略会議 理事長

【コーディネーター】石川県中小企業家同友会 政策条例委員長 高屋 利行氏 (株)高屋設計環境デザインルーム 代表取締役

2015年、北陸新幹線開通を目前に我々企業家は経営を地域づくり、まちづくりの視点から考えていかなければなりません。公益社団法人金沢青年会議所「金沢JC」、公益社団法人日本建築家協会北陸支部「JIA」、石川県中小企業家同友会「ICD」各団体がそれぞれの活動と役割を発表、まちづくり、地域づくりをキーワードに連携を探ります。よい地域、よい経営環境をつくるために経営者が互いに知恵を出し、学びます。



すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、永続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン
×
税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364
金沢市松島2丁目191COMビル3F
TEL:076(269)8653 FAX:076(269)8654
URL: www.success.co.jp

課題別・合同グループ会で素顔の交流

8月支部例会報告

支部例会参加人数一覧(人)

支部/人数	会員数	自支部	社員	他支部	ゲスト	合計	支部参加率	総参加率
能登	31	12	3	0	5	20	39%	65%
金沢駅西	87	23	1	5	2	31	26%	36%
金沢中央	113	25	0	1	2	28	22%	25%
金沢城南	136	—	—	—	—	—	—	—
南加賀	36	19	1	5	7	32	53%	89%
計	403	79	5	11	16	111	29%	27%

※会員数は本部6名を除く。他支部は本部を含む。

能登支部

8月21日(木)

合同グループ会

能登島の自然満喫

新鮮な食材に舌鼓して親交・談義



七尾市の能登島八ヶ崎海岸にて「能登島を知ろう!」をテーマに能登の自然を満喫して語り合う目的で開催した。最初に刺し網漁体験を行った。沖合200mに朝仕掛けた

刺し網を引き上げると三匹以上の魚が捕れ、楽しい体験が出来た。

次に参加者全員で手際よく下準備してバーベキューを開始、穏やかな波の音、こちよい潮風というシチュエーションの中で、先程捕れた魚や里山里海で取れた新鮮な食材に舌鼓を打ち親交を深めた。

「能登島漁師による能登島談義」では石川県漁業士会会長の木戸信裕氏が「能登の里海」を活かす活動を熱く語り、マーケティングの苦労やブランド化の取組について興味深く聴いた。

木戸氏に同行した「能登の里海」を研究テーマにする国際連合大学の永田氏とシンガポール出身のイヴォーン・ユードとの交流もあり時を忘れて談義を尽くし、会員のほかゲストも多数で充実したグループ会となった。

(河尻・杉原 合同グループ会)

【寄稿:永田寿昭グループ担当副支部長】

金沢駅西支部

8月27日(水)

報告者 木村 竹芳 会員

「譲る側の見守る忍耐が鍵」
(株)北陸サンライズ 代表取締役会長



木村 四、五年前から事業承継の準備を始め昨年四月に交代した。息子には、東京営業所の立ち上げから軌道に乗るまでを任せ、自分は一人で決めて実行し、現場も出て人一倍働いてきたが、若い人は違う。その辺の話し合いが息子とは穏便にできなかった。これではいけないと思い、田野口さんに依頼した。今は全員の合議制でうまく経営している。

田野口 当時、現社長には不安があり承継の覚悟がなかったと思う。一年半かけて理念やビジョンを話している内に、会長も息子さんも印刷屋ではなく総合プロデュース業にしたいという同じ想いを持っていることが分かった。そこから覚悟と責任が出てきた。前社長を真似る必要はなく、ブレインと一緒にやっていくという結論を見出した。

木村 北陸初のオートプロッターを導入し、提案型営業ができるようになった。これには自分に関与せず、社長が役員と検討してやった。事業承継が成功したかは未だ結論が出ないが、譲る側としては任せることが大事だと思っ

田野口 事業承継が成功するかどうかは、譲る側が鍵である。会長の黙って見守るといふ忍耐があったからこそ今の成功があると思っ

税務相談・経営指導・相続対策・事業承継・会社設立・建設業許可申請

税理士法人 北陸会計 代表 谷 久夫

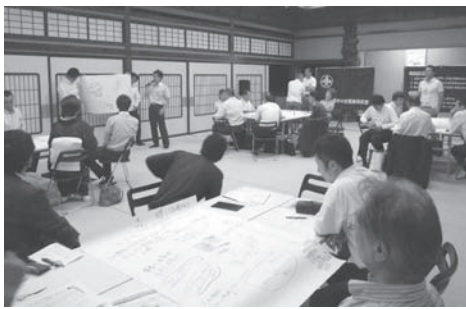
〒921-8041 金沢市泉2丁目5番8号 TEL 076(280)8888 FAX 076(226)0404
URL: <http://www.hokurikukaikei.com> E-mail: info@hokurikukaikei.com

金沢中央 支部

8月19日(火)

経営課題別討論会②

「人を大切に経営している」



三月に行った経営課題別討論会の第二回目として、前回と同じテーマ四つを掲げ、具体的な討論テーマを設けてグループに分かれ行った。

①人を生かす経営②討論テーマ「社員教育？社員共育？」③経営者の自己変革と責任④討論テーマ「十年前の自分と今の自分を比べて得たものと無くしたモノ」⑤市場・顧客の変化対応と自社分析⑥討論テーマ「三年後の市場と顧客が見えていますか」⑦後継者問題⑧討論テーマ「三十年後の事業継続について考えていますか」。各々のグループで、まず各自の現状・問題点など洗い出し、問題点の共有化、グルーピング（深めどころを絞り込む）を行い、深めたい点について、その課題の本質、解決策や取り組み事例などを討論した。

「高齢化や人手不足が市場環境の課題としてあることから、人材育成が重要であり、人を大切にしている経営をしている」こう「後継者問題は次の代だけでなく、永続していくことを考える深い課題だ」といった発表があった。

金沢城南 支部 グループ会 月間

グループ会

「知り合い学び合う活動展開へ」

グループ「G」と表記



全七G、計五回G会を行った（合同G会含む）。今回は谷口G会と宮下正・縄手入G会を紹介。

八月二十七日（水）谷口G会「クラウド活用セミナー」を金澤とせうきふじんに開催。参加者は満席の十六名、講師はスペックモアの石黒茂夫氏。クラウドとは何ぞや？からはじまり、クラウドを活用して業績を伸ばしている会社の事例紹介、クラウドを実際に使ったの表計算の共有などを体験し、クラウドについての知識を深めた。【寄稿：谷口修一グループ長】

テーマ的に縄手Gと共通点もあり合同開催となった。八月二十二日（金）社会福祉法人佛子園が運営する「シェア金沢」へ訪問、参加者三十六名。地域コミュニケーションを再生させる街、誰もが共に手を携え分け隔てなく、共に暮らす街がコンセプト。代表の雄谷理事長から講演を頂き、敷地一〇〇〇坪の施設内を見学し施設内のスペースにて理事長を交えての懇親会。大いに盛り上がり企業としての地域との関わり方、障害者雇用のあり方を学んだ。【寄稿：宮下正人グループ長】

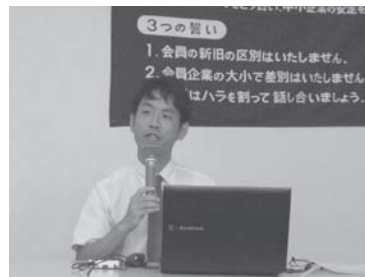


盛りに上がり企業としての地域との関わり方、障害者雇用のあり方を学んだ。【寄稿：宮下正人グループ長】

南加賀 支部

8月22日(金)

報告者 中野 真吾 会員
北陸白山生コンクリート代表取締役社長
「己に気が付いた同友会
学んだアトはどうするの？」



祖父が創業し三代目。北陸生コンクリートに二十四歳で入社。翌年、白山生コンクリートと合併。リストラを行った手前、父から「他で働いてくれ」と言われ退社。プライダ

ルの会社に就職したが、二十八歳の時に戻ってくるような声が掛った。合併後のアウェー感のなか、社内整備に着手。月次決算、修繕計画の予算組み、資格取得等を推進した。父との関係は微妙で社長より議員としての父の存在が際立っていた。そんな父が食道がん、同時にリーマンショック、翌年の政権交代で「コンクリートから人へ」という逆風のなか、事業承継の話は出来なかった。事業承継は先代が元気なうちに取り組むべきだと思う。社長に就任したが外部環境がさらに悪化、最初の仕事が合理化だった。社員に「二年我慢して欲しい」と言っただけで頭を下げた。社員のおかげで二年を待たずして業績は回復した。今後は社長として説得力・現場力をつけたい。各部署の横の繋がり、社員の高年齢化も課題だ。同友会は与えられるものではなく取りに行くものだ」と気づいた。学んで実践のサイクルや新卒採用の重要性なども学んだ。今回の報告を自分が更に変わるきっかけとしたい。

頭のテッペンから足の先まで
作業用品なら何でも揃います!

作業服



制服

(株) アイビー



アイビーグループ
アイビー七尾

金沢中央店

〒920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL. (076)231-1121(代表)

鶴来支店 (物流センター)

〒920-2154 白山市井口町い98-5
TEL. (076)273-1220(代表)

本社…金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076) 231-1121

野々市支店

〒921-8815 野々市市御経塚4-93
TEL. (076)227-9891(代表)

〒926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL. (0767)57-3740(代表)

<2014年度9月-理事会> 2014年9月3日(水)14:00~15:30 同友会事務所

出席：16名+代理4名、欠席：9名、事務局 4名、議長：金谷 議事録署名人：山下、議事録作成：建部

【報告事項】

- 【1】 広報委員会
経営者フォーラム対外広報としてフェイスブックにイベント招待状アップ
- 【2】 仲間づくり委員会
会員オリエンテーションとゲストオリエンテーションを統合。
- 【3】 政策条例委員会・新支部設立準備委員会
奥能登オープン例会11月14日(金) 本田 哲氏 (本田興業株 代表取締役/北海道同友会)
- 【4】 青年部会
*特別講演会12月13日(土) ライフネット生命 出口会長の講演会を企画中
*特別例会 1月24日(土) 辻井 孝裕氏(丸栄製パン株代表取締役 役/滋賀同友会)
*奈良青全交参加登録25名=会員24名+事務局1名(目標20名)
- 【5】 青全交準備委員会
2016年9月青年経営者全国交流会in石川、全体会会場は「本多の森ホール」仮予約。分科会、懇親会は駅周辺ホテルで検討中。
- 【6】 事務局
会員訪問の報告 8月訪問数 30社

【審議事項】

- 【1】 入会員の承認【承認】1名の入会を承認した。
※9月理事会承認会員数410名=409+1
- 【2】 公益社団法人日本建築家協会北陸支部からの後援名義申請
議論金沢(まちづくりに関する座談会)の名義後援【承認】上記行事の後援名義の使用を承認した。

【3】 会員名義変更手続きについて

- ①会員番号、ID、会歴は引き継がず、リセットする。
- ②名義変更者のオリエンテーション出席は必須とする。
- ③事務局手数料として3,000円を頂く。
- 【承認】 会員名義変更手続きを承認した。
- 【4】 同友会以外の行事に同友会名義で参加する場合のルール【承認】 規程を承認した。→政治・宗教関連は受け付けない。
- 【5】 役員選考規定の改訂について
第2条は支部から推薦された5名で構成する。各支部から1名推薦第5条は条文文言の変更。
【承認】 役員選考規定の改訂を承認した。
- 【6】 2015年度理事定数と組織体制案について
【承認】 関係者の再協議を早急に開催する。
役員選考委員会は9月第3週を目処に立ち上げることを承認した。
〔三役会の方針〕
*経営教養委員会は研究会として活動を継続してもらう。
*地域活性化、政策条例、新支部準備委員会は合併して地域政策委員会とする。
*地域活性化の企画中の事業は広報委員会で引き継ぐことを検討する。
*各支部に地域担当副支部長を新設する。地域政策委員会に委員として必須所属する。
*組織図で支部中心の活動を明確化する。
*理事2名減(2014年度26名→2015年度24名※兼任がなければ25名)

■次回理事会 10月1日(水) 14:00~15:30 同友会事務所

会宝産業 UAEで中古車部品競売

品質評価の流れ作り、適正価格取引を

現地採用して11月から開始、市場創造へ

会宝産業株式会社(近藤典彦会長)はアラブ首長国連邦(UAE)構成国のシヤルジャで、中古車部品の競売事業を十一月から開始する。既に現地法人を設立して準備が始まった。

現地の中古部品を扱う業者は三千社を超えと言われ、部品取引の盛んな地域だ。ドバイに隣接しており、アフリカやロシアからバイヤーが買い付けに来る状況は既に生まれている。

日本車の人気は高く、状態の良い中古車部品を日本から輸出して競りを行い、適正価格で流通させることを目指している。

同社はPAS777(中古オートモティブエンジン及び関連するトランスミッションユニットの機能評価及びラベリングに関する仕様書II中古エンジン取引に関する国際的な品質規格)を取得して準備を進めてきた。これに先立ちJRS(ジャパン・リユース・スタンダード)という会社独自の規格を二〇一〇年に作り中古車エンジンの品質を評価してきた。

海外では三十年使用したエンジンも十年使用のエンジンも同価格で取引されていた状況に疑問を持ったことから、品質に対応する適正価格化への取り組みが始まった。

競売にはPAS777の品質規格をクリアした部品を出す。日本の同業他社からの出品も募り連動した流れを作っていく構えだ。

従業員には中古部品取引の経験が豊富なパキスタン人を現地採用していく。

日本車の部品は状態が良いので海外で人気が高いという。中古車の競売があるのだから中古部品の競売があっても良いのではないかと、新旧同一的な値段ではなく、品質に見合った適正な価格で取引されるよう、市場を変化させ、市場を創り出す。

会宝産業は取引が課税の対象とならない経済特区内のビル内にオフィス兼競売場を設置した。ここを通して、中古でも品質が確かな日本車の部品で、更にPAS777の品質検査を通過した生産履歴の明確な信頼性の高い中古車部品が世界を走る時代は近いと言えよう。

同友会の皆様へ

『解雇』『労基署』『残業代』『労働組合』『うつ病』『セクハラ・パワハラ』など
労使トラブルは当センターへご相談下さい!!

あなたの会社を守る最適な解決策をアドバイス致します。お問い合わせは無料です。

金沢 労使トラブル解決センター ☎(076)221-2114

社会保険労務士 山田事務所 内 詳しくは » http://toraburu.kanazawa-center.jp/ [金沢 労使トラブル解決センター] 検索



ロングセラー著者
三井 敏彦
金沢中央支部所属

あれから一年



伊藤 雄二 会員

㈱トラベルアイ
代表取締役

2013年10月入会

Vol. 26

お客様のパートナーでありたい

社会人のスタートは大手住宅メーカー営業で九年間住宅の販売をしていた。しかし、家を販売するのではなく造りたいという思いが強くなり退社する。その後、工務店の現場で家造りの勉強をする。そこで「人にやさしい家を造りたい」と感じるようになりリビングパートナー（工務店）を立ち上げた。そんな時に旅行代理店トラベル・アイから声をかけられ囑託になり、その後社長を引き受けることになった。つまり工務店と旅行代理店の二足の草鞋を履いている。トラベル・アイは、創立十九年を迎えるが、旧態依然とした旅行代理店をありえない旅行会社にしたと、着々と構想を練っている。

リビングパートナーは、前職の住宅販売会社からのお客様のフォロワーから始まった。「家は買うものではなく造るもの」、「どんな家」というより、「どんな暮らし」をよく聞いて造るようになった。お客様のニーズを引き出すことは家造りも旅行も同じ。お客様にとってのパートナーでありたいと思っている。同友会への入会は、東日本大震災を支援するNPO法人の活動で会員と知り合い誘われた。入会后、あまり活動していなかったが、この春仲間づくり委員になり、少しずつ活動するようになった。今後、同友会でたくさん仲間をつくらせていきたい。

【取材：小西正行 広報委員】

9月新入会員紹介 (敬称略)

乙丸屋 久兵衛 ●金沢中央
●日根野グループ
乙丸寝具(株)
常務取締役
金沢市有松2-5-35
Tel 076-244-0004
Fax 076-244-0114

http://otomal.net/
E-mail otomal@sage.ocn.ne.jp
第一推薦者：吉村 浩史
○寝具小売業

各種変更

【役職変更】

石川 康行
統括部長

北川喜隆
代表取締役

【メールアドレス変更】

河原 直樹
kawara_tateguten@seagreen.ocn.ne.jp

「企業変革支援プログラム」活用を

STEP1 同友会の「3つの目的」「労使見解(中小企業における労使関係の見解)」「21世紀型中小企業づくり」等エッセンスを整理分類し、セルフ・アセスメント形式で経営課題を明らかにできるツール。頒価¥1,000-

STEP2 STEP1の活用を基に自己診断した結果を踏まえて経営課題をどのように変革していくのかを具体化する。企業の変革サイクルを継続的・ダイナミクスに展開して実現へ導くツール。頒価¥3,000-

9月 会員数

全国43,566名
(中同協9/1報告)

石川同友会(9/3理事会)

410名

「思い」は運命をつくる
経営の神様といわれた松下幸之助氏の師匠中村天風先生は、「思い」を持つことの大切さについて語っています。思うことは誰でもできるから、たいしたことはないと思っている人が多いが、それは間違いである。「思い」は人間のあらゆる行動の源になっている。自分の「思い」が現在をつくり、自身の人格をつくり上げている。そしてその人に合った環境をつくり、運命もつくっているということ。気をつけたいと思います。

代表理事
岩木 弘勝



今月のひと言

アニバーサリークラブ フラワーガーデン
光と水のチャペル「アニバーサリー」
New Open
ご予約は、TEL(076)266-1500まで

フラワーガーデングループ

結婚式場
アニバーサリークラブ
フラワーガーデン
Flower Garden
金沢市藤江北4丁目210番地
TEL(076)266-1500

衣装レンタル
MORE モア
ウエディングコレクション モア
金沢市駅西本町2丁目1-44番地
TEL(076)263-2525

パティスリー&カフェ
LAVIE
スイーツカフェ ラヴィ
金沢市駅西本町2丁目1-12番地
TEL(076)263-4411